

第23回 鹿児島県医療情報システム研究会のご案内

「ひとごとじゃない」をテーマに企画させていただきました。リモート保守はさまざまな医療機器に導入され、不可欠なサービスとなっています。医用モニタにつきましては「特定保守管理医療機器」に指定されるものが2024年より販売が開始されました。医療経営への貢献につきましては言うまでもありません。ひとごとじゃない問題にぜひ目を向けてみましょう。医療現場で働く方のみならず、学生や新入職者への教育としても活用いただける内容です。現地およびWeb配信のハイブリット開催となっております。研究会終了後には情報交換会も準備しています、皆様のご参加をお待ちしています。

— 記 —

日時 2025年7月12日（土曜日） 14時30分 ～ 17時30分

会場 鹿児島市立病院 1階 多目的ホール + Web開催(Webex Meetings)

情報交換会 18:00～

参加費 : 現地 500円 Web1000円 (Webポイント付与に関して、接続時間がイベント時間の60%以上必要)

参加方法 事前登録が必要です、5月19日より登録開始



下記のアドレス・QRコードから登録をお願いします。

<https://passmarket.yahoo.co.jp/event/show/detail/02cf3kkjpdf41.html#detail>

※チケット購入後の返金・キャンセルは出来ませんのでご確認の上、お間違いのないようお願いいたします。

プログラム

14:30 開会挨拶+オープニング講演 (15分) 鹿児島大学病院 若松 重良

「日本医療情報学会看護学術大会 診療放射線技師の参加報告

ポスター発表：医療機器管理システムを利用した放射線部門スタッフの体調管理の取り組み」

14:45 講演1 (40分)

「医療機関におけるリモート保守とテレワークに関するセキュリティ基礎」

富士フイルムメディカル株式会社 サービス&サポート事業本部 榎谷 光太 氏

15:25 講演2 (50分)

「医用画像表示用ディスプレイ管理に関する新しいガイドライン JESRA TR-0049 について」

EIZO 株式会社 営業技術 斉藤 慎治 氏

16:15 休憩 (5分)

16:20 特別講演 (60分)

「診療放射線技師の業務を基盤とした医療経営への貢献

～画像診断管理加算と医療材料費に関する実践事例より～

岡崎市民病院 医療技術局 放射線室 総合研修センター兼務 阪野 寛之 氏

17:20 質疑応答 (全セッション対象)

17:30 閉会挨拶

当研修会付加ポイント予定申請一覧

※医療情報技師ポイント 3ポイント

※医療画像情報精度管理士更新カウント

※医用画像情報専門技師ポイント 2ポイント

※日本診療放射線技師会学術研修カウント

申請中のポイントは確定次第、以下にて公開します。<https://www.facebook.com/kagoshima.medicalsystem>

主催：鹿児島県医療情報システム研究会

後援：医療情報学会九州・沖縄支部会

問合せ先：若松重良 鹿児島大学病院 wakamats@m3.kufm.kagoshima-u.ac.jp